

行事等案内

日本獣医内科学アカデミー／日本獣医臨床病理学会  
2010年大会同時開催

日時：2010年2月12日(金) 14:00～20:45  
13日(土) 9:00～20:30  
14日(日) 9:00～18:30

場所：京王プラザホテル  
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

主催：日本獣医内科学アカデミー (JCVIM),  
日本獣医臨床病理学会 (JSVCP)

後援：日本獣医師会, 日本獣医学会

内容 (主な企画)：

①JCVIM/JSVCP 合同企画

12日：JCVIM/JSVCP イブニングセミナー

「超音波による心臓病の診断法の基礎的アプローチ」  
上地正実 (日本大学)

「腎泌尿器の超音波検査」

滝口満喜 (北海道大学)

「犬・猫の上部気道疾患の診断と治療」

山谷吉樹 (日本大学)

「犬猫のてんかん治療」 齊藤弥代子 (麻布大学)

13日：JCVIM/JSVCP 合同シンポジウム

「病態から考える犬と猫の肝疾患：“なんとなく  
肝庇護剤”からの脱却」

大野耕一 (東京大学), 坂井 学 (日本大学),  
鳥巢至道 (宮崎大学)

②海外講師による教育講演

14日：JCVIM 教育講演

「犬と猫の膀胱の最新治療法」

Dr. Lynda Melendez (マーク・モーリス研究所)

JSVCP 特別講演

「潰瘍性角膜炎」

Dr. Brian Gilger (ノースカロライナ州立大学)

③その他

多くの学会・研究会が協力して企画した教育講演,  
シンポジウム, 症例検討会及び研究発表,  
Basicセミナー, 企業企画セミナー等有り

参加申込方法：大会ホームページ (下記) 内「参加  
登録」ページより申込み。オンライン登録が困難  
な場合は, 事務局まで要連絡。

事前登録締切日：2010年1月25日(月)

問合せ先：

日本獣医内科学アカデミー／日本獣医臨床病理学会  
2010年大会事務局

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

東京大学大学院農学部生命科学研究科 獣医内科学  
教室内

☎03-3219-3543 FAX 03-3219-3626

E-mail : jcvim-jsvcp@ics-inc.co.jp

大会ホームページ : <http://www.jcvim-jsvcp.org>

## 表彰

### ◎叙勲 (21年秋)

旭日中綬章

高橋 貢 (神奈川県獣医師会)

### ◎褒章 (21年秋)

藍授褒章

松田邦男 (東京都獣医師会)

## 紹介

### ◎新製品

#### グルコサミン, キトサン (獣医師用)

甲殻類から抽出・製造され体内の生理機能を改善する効果期待できる、犬・猫用栄養補助食品としてのグルコサミン及びキトサン。

問合せ先：甲陽ケミカル(株)

☎03-3556-8830

URL : <http://www.koyo-chemical.co.jp>

## 訃報

### ◎構成獣医師

浅沼周成氏 (開業 福島県河沼郡湯川村大字笈川字上本町甲30) 平成21年7月1日老衰のため逝去, 享年92歳。

横田澄賀氏 (埼玉県秩父市野坂町1-6-2) 平成21年7月2日逝去, 享年87歳。

天野雄幸氏 (埼玉県さいたま市桜区白楯423) 平成21年6月10日逝去, 享年78歳。

藤井伸一郎氏 (岩手県花巻市石鳥谷町上口1-3-12) 平成21年6月26日病気のため逝去, 享年46歳。

生田 博氏 (山口県下関市菊川町上岡枝906-11) 平成21年7月10日食道癌・肺炎のため逝去, 享年80歳。

砂原 修氏 (地方公務員 鹿児島県鹿屋市今坂町10112-25) 平成21年6月24日脳梗塞のため逝去, 享年58歳。

植村健次郎氏 (自営業 奈良県奈良市般若寺町168) 平成21年7月15日病気のため逝去。

柴田 茂氏 (埼玉県川越市伊勢原町3-1-139) 平成21年7月18日心不全のため逝去, 享年87歳。

圓山八十一氏 (茨城県つくば市手代木642-3) 平成21年6月11日病気のため逝去, 享年80歳。

星子哲郎氏 (開業 熊本県山鹿市栗林762) 平成21年7月25日病気のため逝去, 享年68歳。

宮崎昭義氏 (長崎県雲仙市瑞穂町西郷庚588-1) 平成21年7月28日逝去, 享年62歳。

家田栄介氏 (新潟県新潟市江南区亀田旭4-2-5) 平成21年8月2日病気のため逝去, 享年82歳。

野村捨吉氏 (兵庫県淡路市釜口642) 平成21年1月9

日逝去, 享年97歳。

藤原長一氏 (兵庫県朝来市山東町大月507-1) 平成21年7月8日逝去, 享年90歳。

岡本 博氏 (兵庫県豊岡市日高町夏栗748) 平成21年7月17日逝去, 享年94歳。

加藤三郎氏 (開業 神奈川県藤沢市瀬郷691) 平成21年8月2日逝去, 享年86歳。

相楽光雄氏 (福島県福島市霞町10-4) 平成21年8月5日肝癌のため逝去, 享年84歳。

佐藤正夫氏 (千葉県船橋市東船橋3-45-10-901) 平成21年7月18日病気のため逝去, 享年80歳。

小野輝男氏 (愛媛県今治市神宮甲150-6) 平成21年8月9日胃癌のため逝去, 享年69歳。

上原誠夫氏 (開業 長野県佐久市野沢原380-7) 平成21年7月4日逝去, 享年82歳。

廣川慶彦氏 (福井県大野市明倫町6-23) 平成21年8月17日病気のため逝去, 享年87歳。

津田武俊氏 (開業 福井県鯖江市水落町1-8-33) 平成21年8月6日病気のため逝去, 享年71歳。

(平成21年7月8日から平成21年8月20日の間に所属地方獣医師会から報告のあった訃報を掲載しました。ご冥福をお祈り申し上げます。)

## 行事等

11月8日：香川県獣医師会60周年記念式典に山根会長出席

11月11日：「全国動物教育協議会」設立総会に山根会長, 大森専務理事出席

11月17日：第1回ペットフード獣医療情報システム整備検討委員会

11月19日：第7回総務・広報委員会

11月20日：とちぎの和牛を考える会講演会に北村顧問出席

11月21日：第30回動物臨床医学会記念年次大会に藏内副会長出席

11月25日：三役会議  
：NOSAI事業推進大会に山根会長出席

11月26日：獣医師賠償責任保険中央審議会

11月27日：第1回動物看護職制度在り方検討委員会

## 【お知らせ】

本誌は獣医学術の振興・普及とともに、獣医専門技術及び知識の普及・啓発や獣医事情情報の提供を通じての獣医師専門職の人材養成に資することを目的に編集、発刊するという観点から、これまで掲載してきた、表彰、訃報等については、今後、日本獣医師会ホームページにて紹介することをお知らせします。

# 日本獣医師会雑誌投稿規程

本誌では広く原稿を募集しています。

## 日本獣医師会雑誌投稿規程

### (目的)

第1条 この規程は、日本獣医師会雑誌編集等規程（以下「編集規程」という。）第4条の規定に基づき、日本獣医師会雑誌（以下「日獣会誌」という。）の原稿の投稿方法及び編集の区分等に関する事項を定めるものである。

なお、編集規程第1条のなお書に規定したとおり、日獣会誌のうち学会学術誌に関する事項は、別に定めるところによる。

### (編集の区分)

第2条 日獣会誌（学会学術誌部分を除く。以下、同様）の編集の区分は、原則として次のとおりとする。

- (1) 論説：獣医師及び動物医療（獣医学術並びに動物の福祉及び愛護等の関連分野を含む。以下、同様）に関する関係分野における諸問題等の論評、今後の展望等
- (2) 総説：動物医療に関する国内外の調査・研究等に関する動向等の包括的解説
- (3) 会議報告：日本獣医師会関係会議及びその他の関係会議等の開催報告
- (4) 解説・報告：動物医療関係の制度及び事業並びに最新情報等の解説及び報告等
- (5) 学術・教育：獣医学術、教育に関する解説及び報告等
- (6) 行政・獣医事：行政機関等からの通知等の解説及び報告等
- (7) 資料：動物医療関係の統計、海外動物衛生事情等の紹介
- (8) 意見：獣医師、動物医療関係機関等に対する要望・意見等
- (9) 診療室：動物医療に関する日常の経験・体験等に基づく話題・意見等
- (10) 紀行・見聞：動物医療に関する国内外での紀行・見聞・調査等

- (11) 行事等案内（報告）：動物医療関係行事（大会、研修会、講習会等）の案内（報告）
  - (12) 募集：動物医療関係者等の人材募集、動物医療関係行事等への参加募集等
  - (13) 異動（移動）通知：動物医療関係者等の人事異動、又は動物医療関係施設、団体等の事務所等の移動の通知
  - (14) 紹介：動物医療関係事業及び行事等の他、人物、動物医療関係の図書（書評）・物品等の紹介
  - (15) 表彰：動物医療関係者の叙勲・表彰等
  - (16) 訃報：動物医療関係者等の訃報
  - (17) 事務局日誌：動物医療に関する関連会議・行事等の日誌報告
  - (18) 獣医師生涯研修事業のページ：生涯研修のページ Q&A（生涯研修の問題・解答と解説）及び生涯研修事業ポイント取得対象プログラムの案内等
  - (19) 馬耳東風：後書きコラム
- 2 編集の区分は、第1項の規定によるほか、必要に応じ編集規程第3条の規定に基づき設置された委員会において追加等を行うことができる。

### (投稿要領等)

第3条 投稿原稿は、原則として未刊行のものとする。

第4条 投稿の要領は、次のとおりとする。

- (1) 原稿を筆記具で執筆する場合は、A4判400字詰め原稿用紙を用い、横書きとする。
- (2) 原稿をパソコン及びワープロ等で作成する場合は、A4判用紙1頁を400字（20字×20行）とし、行間を十分に開けて横書きのうえ、原則として、電子記憶媒体（CD-R、メモリースティック等）を次に定めるところに従って同封する。
- (3) 電子記憶媒体のラベルには、氏名、所属機関名、使用OS・ソフト名及びバージョン、保存ファイル名を明記する。さらに表・図（写真：画質を問われるものを除く）等も可能であれば、同様に保存する。
- (4) 電子メールで投稿する場合は、(2)～(3)に基づき作

成した原稿を添付ファイルとし、件名、発信者名を明確にして送付する。

- (5) 投稿の主な掲載区分ごとの原稿の制限枚数は、原則として次のとおりとする。

掲載区分	原稿制限枚数*
論説	18枚
総説	30枚
解説・報告	30枚
資料	12枚
意見	6枚
診療室	6枚
紀行・見聞	12枚

\*原稿枚数は、400字詰原稿用紙を使用した場合。

#### (執筆要領)

第5条 投稿原稿の執筆要領は、次のとおりとする。

- (1) 用語：原稿の記述は、すべて和文、現代かなづかいを使用し、漢字は、専門用語を除いて常用漢字の範囲にとどめる。また、略称を使用する場合は、文中の初めて使用する箇所で完全な単語を掲げ、その後、略称をカッコ内に表示する。
- (2) 本文：1頁目の最上段に標題、著者名、所属機関の名称（執筆時の著者の所属先）及び所在地（郵便番号を含む）を記載する。また、最終頁の最下段には著者（又は連絡責任者）の所属（現所属先）、住所、電話番号、ファックス番号及び電子メールアドレスを明記する。
- (3) 図・表・写真：図（イラストレーションを含む）・表は、黒インクでA4判の白紙又は青色方眼紙を用い、原図から直接製版できるよう作成し、標題を明記する（表は、縦罫線を入れない）。

写真は、白黒でコントラストの明瞭なもので原寸印刷が可能なもの（必要部分を横7.8cm、縦6.0cm又は横15.5cm、縦10.0cmに整形）をA4判の台紙に貼付（コーナーのみを糊付け）し、説明等を記載する。なお、デジタル画像を用いる際は、明瞭な印刷ができるよう光沢紙等の専用紙を用いる。

図・表・写真は、原稿の最後にまとめて添付し、さらに、それらの挿入位置を本文の右欄外に赤字で明記する。

#### (原稿の取扱い)

第6条 原稿の採否、掲載順序等は、委員会で決定する。

第7条 本規程を逸脱する原稿、編集方針と相違する原稿等については内容の変更（加筆、削除、書き直し等）を求めるか、又は不採用とすることがある。

第8条 投稿原稿は、原則として返却しない。

#### (著作権及び引用・転載)

第9条 日獣会誌の著作権は、編集規程第6条に定めたとおり日本獣医師会に帰属する。

2 これを利用しようとする者は、あらかじめその利用につき編集発行者の許可を得なければならない。

第10条 投稿原稿について、他著者の論文等を引用・転載する場合は、著作権保護のため、著者及び出版社の許諾を受けるとともに、原稿に出典を明記すること。ただし、引用文献とした場合は、この限りでない。

#### (原稿送付先)

第11条 投稿原稿の送付先は、委員会事務局（下記）とする。

第12条 編集発行者が依頼して日獣会誌に掲載する原稿についても前記第4条から第11条に準じ処理する。

#### (雑 則)

第13条 投稿原稿に関する照会先は、委員会事務局とする。

第14条 この規程に定めのない事項は、委員会で協議し、これを編集発行者が処理する。

附 則（平成21年6月17日、日本獣医師会雑誌編集委員会制定）

1 この規程は、平成21年6月17日から施行する。

2 日本獣医師会会報投稿規程（平成2年10月5日制定）は、廃止する。

#### 【原稿の送付先及び投稿に関する照会先】

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1

新青山ビルディング西館23階

日本獣医師会雑誌編集委員会事務局

TEL 03-3475-1601 FAX 03-3475-1604

E-mail : nichiju@group.lin.go.jp

新 刊

# 平成22年度版 獣医畜産六法

監修 農林水産省生産局畜産部

編集 社団法人 日本獣医師会

## 【本年版の特色】

「獣医療法施行規則」, 「家畜伝染病予防法施行規則」の改正をはじめ90余件の既登載法令に改正を加えるとともに, 新たに「愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律」など15件の法令を新規登載した最新版。

## 【主な改正内容】

### 〈新規登載された法令〉

愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律・同法律施行令・同法施行規則, 我が国への指定検疫物の輸入に関する要請についての検討に係る標準的手続, 獣医療法施行規則第1条第1項第10号の規定に基づき農林水産大臣が定める放射性同位元素装備診療機器, 地球温暖化対策の推進に関する法律(抄)・同法施行令(抄)など

### 〈一部改正された法令〉

家畜改良増殖法・同法施行令・同法施行規則, 酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律・同法施行令・同法律施行規則, 独立行政法人農畜産業振興機構法・同法施行令・同法施行規則, 加工原料乳生産者補給金等暫定措置法・同法施行令・同法施行規則, 肉用子牛生産安定等特別措置法・同法施行令・同法施行規則, 飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律・同法施行令・同法律施行規則

判 型：新書判 2,488ページ (ケース付き)

発行日：平成21年9月

価 格：7,140円 (税込)

送 料：450円

問合せ先：新日本法規出版(株) 営業渉外部

〒162-0842 新宿区市谷砂土原町2-4 KSビル2階

☎03-3267-2898 FAX 03-3235-1651

ホームページ：<http://www.sn-hoki.co.jp/shop/>